

---

# エクステリア

## 目次

整備基準値 .....	2	モールディング .....	8
接着剤 .....	2	エアロパーツ .....	13
特殊工具 .....	2	ウインドシールドワイパー・ウォッシャー□.....	15
フロントバンパー .....	3	リヤワイパー・ウォッシャー□.....	18
リヤバンパー .....	5	ワイパーディアイサー .....	21
ラジエーターグリル .....	7	マーク類 .....	22
ルーフレール .....	7	アウトサイドミラー .....	26



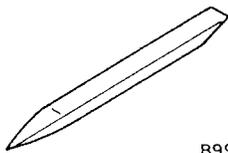
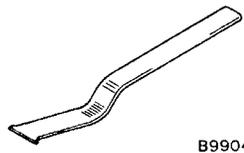
## 整備基準値

項目	標準値	
ウインドシールドワイパーアーム・ブレードAss'yの停止位置 (ワイパーブレード先端からフロントデッキガーニッシュ端末までの距離) mm	LH	20 ± 5 mm
	RH	
リヤワイパーアーム・ブレードAss'yの停止位置 (ワイパーブレード先端からセラミック端末ラインまでの距離) mm	15 ± 5 mm	

## 接着剤

使用箇所	銘柄
サイドプロテクトモールディング	両面接着テープ: 一般市販品A (幅10 mm、厚さ0.8 mm)、B、C (厚さ0.8 mm)
サイドシルカバー	両面接着テープ: 一般市販品 (幅5 mm、厚さ0.8 mm)
クォータサイドスポイラー	両面接着テープ: 一般市販品 (幅5 mm、厚さ1.2 mm)
テールゲートスポイラー	両面接着テープ: 一般市販品A (幅8 mm、厚さ0.8 mm)、B (幅5 mm、厚さ0.8 mm)
サイドプロテクトモールディング、 サイドシルカバー、クォータサイド スポイラー、テールゲートスポイ ラー	両面接着テープ除去剤: 住友スリーエム4000両面テープおとし (住友3M社製)
	プライマー: 住友スリーエム8107PPパーツ用プライマー (住友3M社製)

## 特殊工具

工具	番号	名称	用途
 B990784	MB990784	オーナメント リムーバー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● フロントバンパー、リヤバンパーの取外し</li> <li>● 電動リモコンミラースイッチの取外し</li> </ul>
 B990449	MB990449	ウインドウ モールディング リムーバー	ルーフドリップモールディング等の取外し

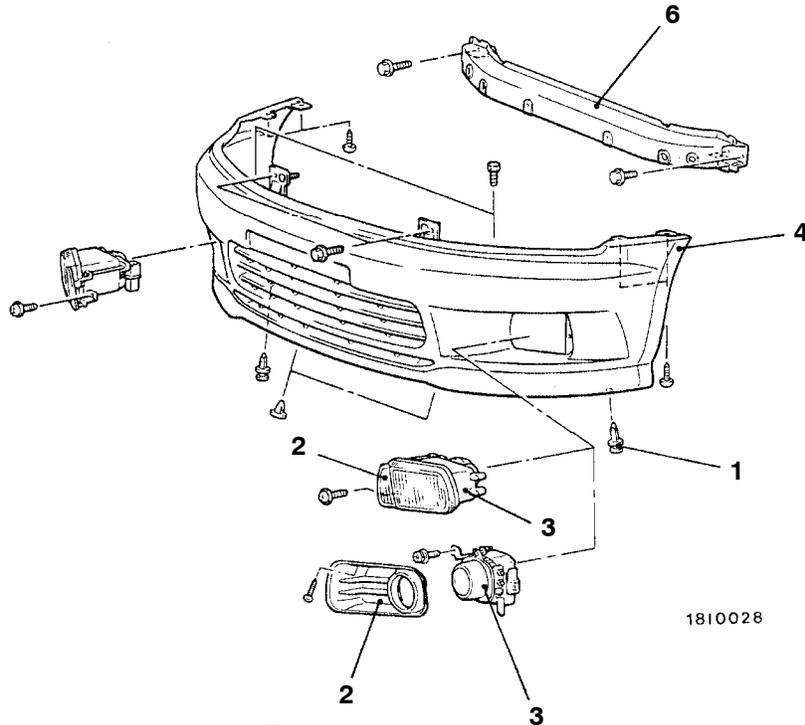
# フロントバンパー

## 取外し・取付け

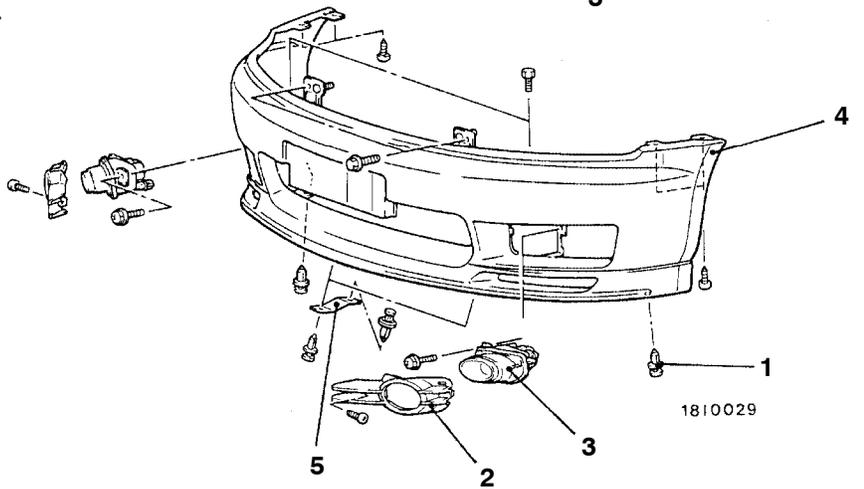
取外し前、取付け後の作業

- スプラッシュシールドの取外し、取付け  
(グループ42 - フェンダー参照)
- ラジエータグリルの取外し、取付け (P.51-7)

<除くVR4>



<VR4>



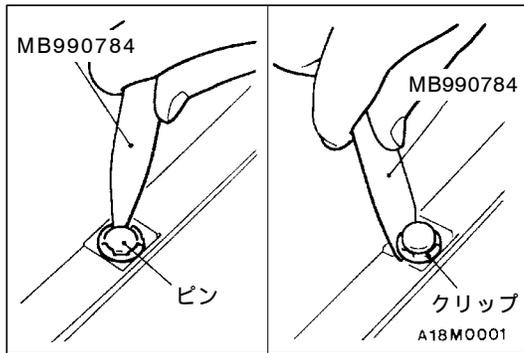
00005713

### 取外し手順

1. クリップ
2. フォグランプベゼル
3. フォグランプ
4. フロントバンパー Ass'y

5. フロントバンパーローブラケット
6. フロントバンパーリーンホースメント Ass'y



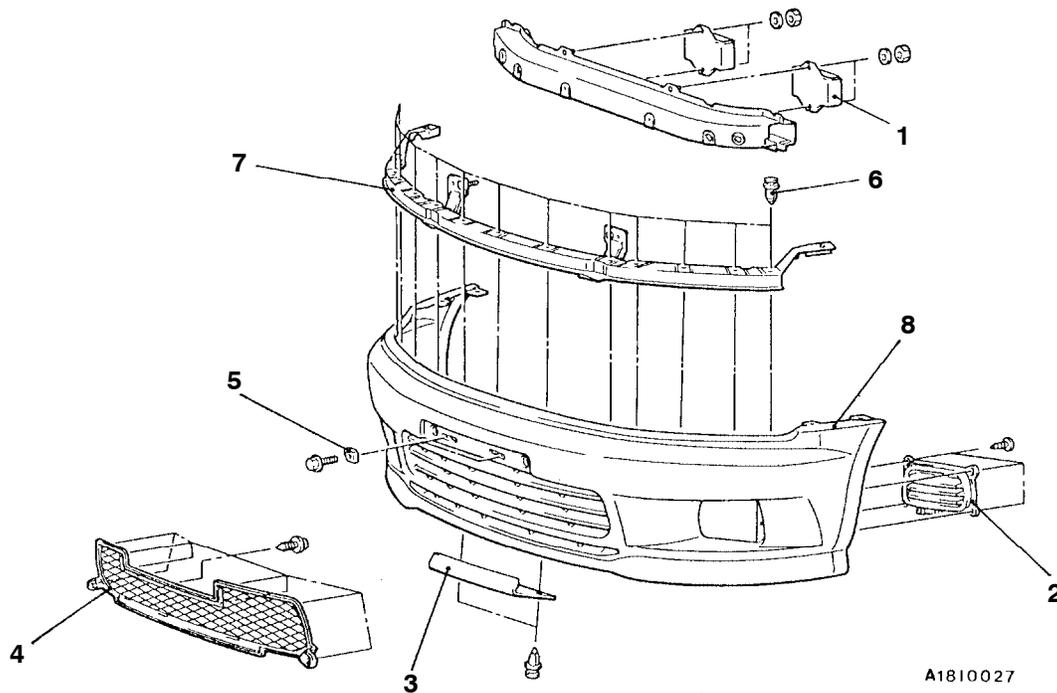


## 取外しの要点

## ◀A▶ クリップの取外し

1. 特殊工具を使用してクリップの中央のピンを引き上げる。
2. クリップを取外す。

## 分解・組立

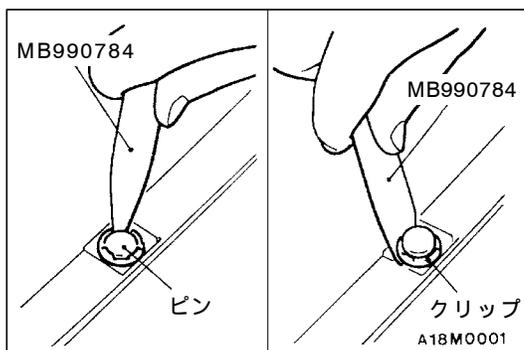


## 分解手順

1. ダイナミックダンパー  
<GDIエンジン搭載車>
2. フォグランプホルカバ
3. フロントバンパーローカバ  
<VR4>
4. アンダーグリル<VR4>



5. ライセンスプレートブラケット
6. クリップ
7. フロントバンパーアッパーリ
8. フロントバンパーフェース



## 分解の要点

## ◀A▶ クリップの取外し

1. 特殊工具を使用してクリップ中央のピンを引き上げる。
2. クリップを取外す。

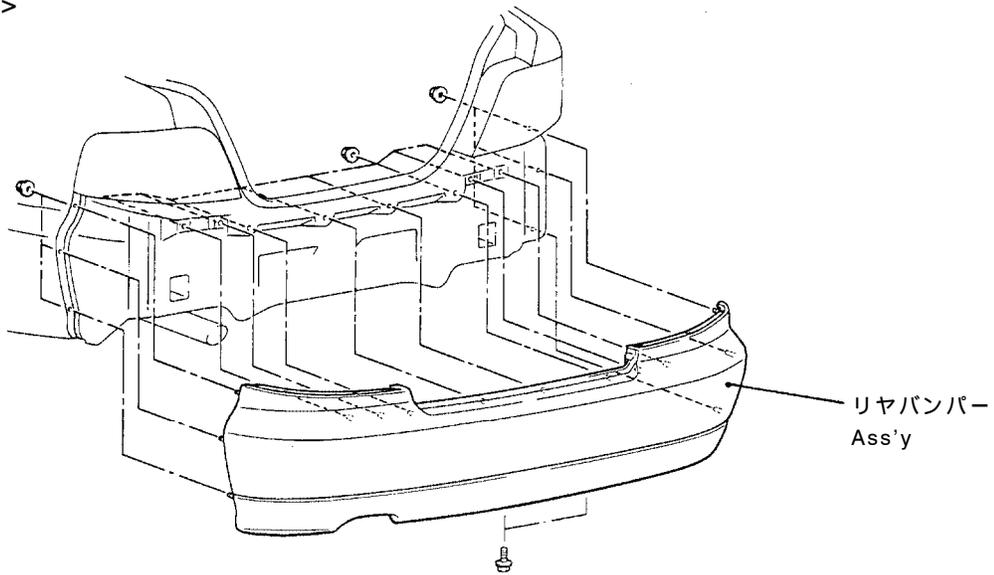
リヤバンパー

取外し・取付け

取外し前、取付け後の作業

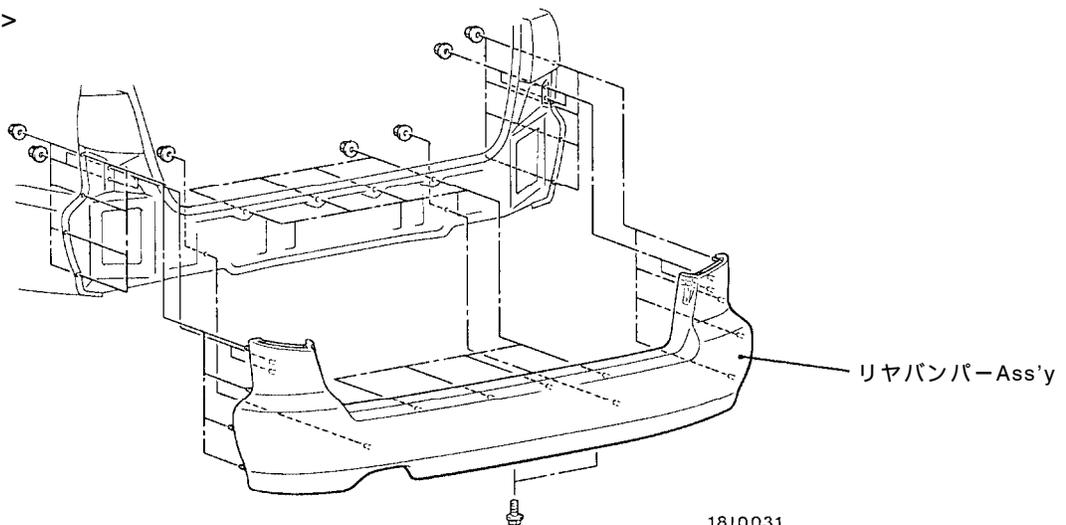
- トランクリヤトリムサイド、トランクリヤトリムセンター、サイドトレイの取外し、取付け <セダン>、クォーターロフトリムの取外し、取付け <ワゴン> (グループ52A - トリム参照)
- テールゲートダンパーローの取外し、取付け <ワゴン> (グループ42 - テールゲート参照)

<セダン>



1810030

<ワゴン>

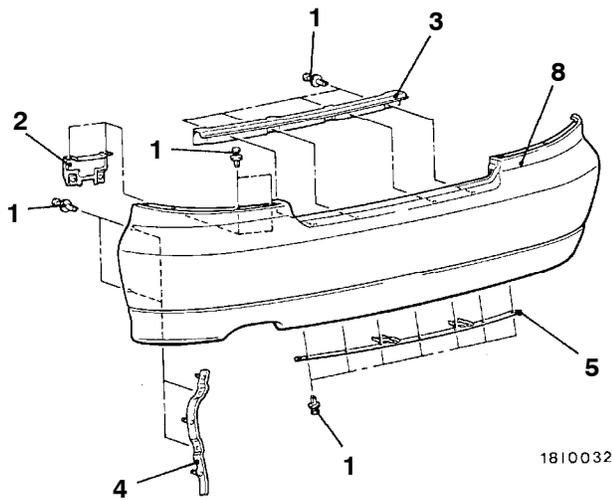


1810031

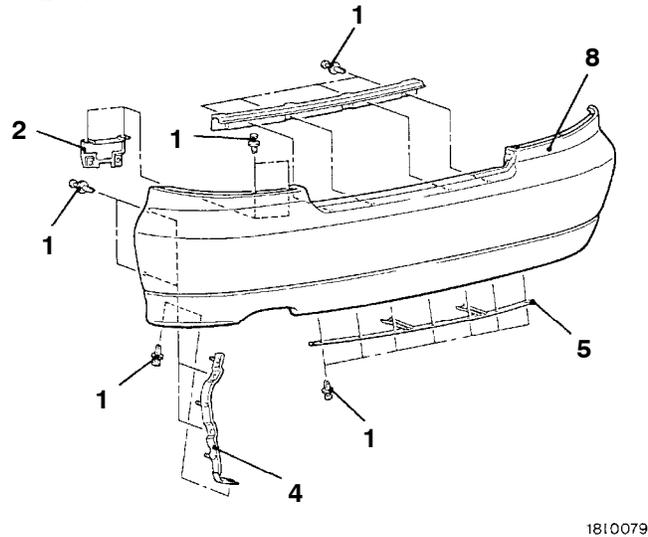
00005714

## 分解・組立

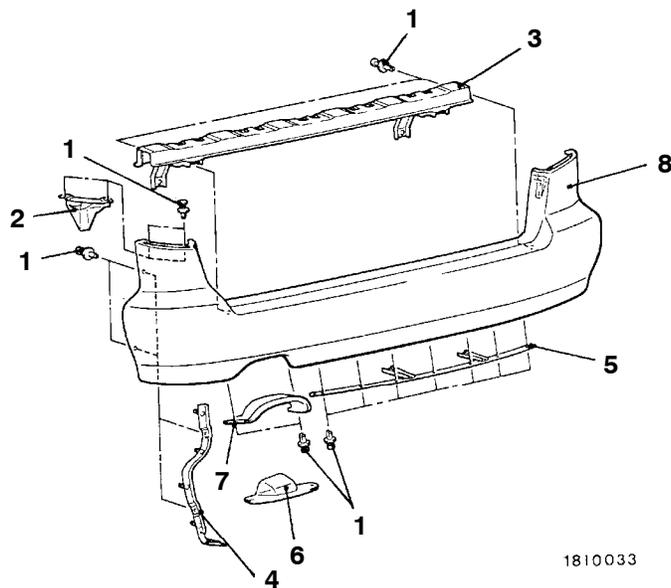
&lt;セダン: 除くVR4&gt;



&lt;セダン: VR4&gt;



&lt;ワゴン&gt;

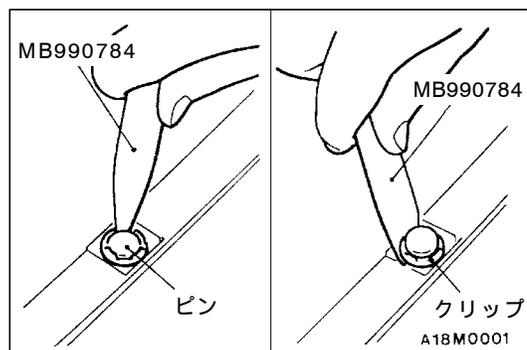


## 分解手順



1. クリップ
2. サイドアップブラケット
3. リヤバンパーリーンホースメント
4. サイドリテナー
5. リヤバンパーロープレート

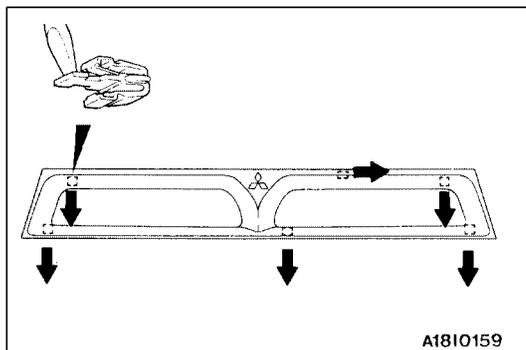
6. マフラーカッターカバー<除くVR4>
7. マフラーカッターカバー<VR4>
8. リヤバンパーフェース



## 分解の要点

## ◀A▶ クリップの取外し

1. 特殊工具を使用してクリップ中央のピンを引き上げる。
2. クリップを取外す。



A1810159

## ラジエーターグリル

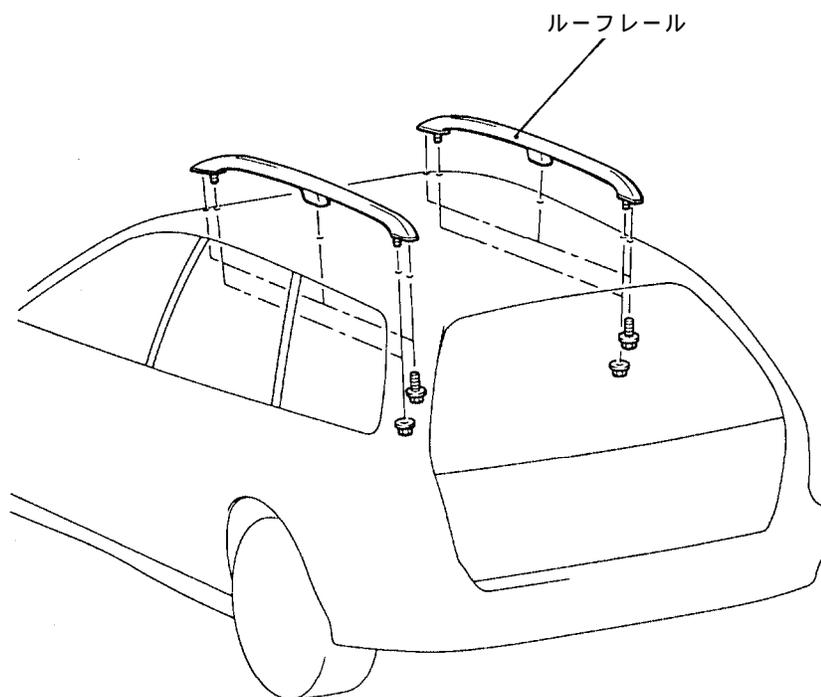
### 取外しの要点

ラジエーターグリルの取外し  
 ラジエーターグリルを軽く手前に引きながら、クリップのつめ部を  
 (-) ドライバーで矢印方向へ押えラジエーターグリルを取外す。

## ルーフレール

### 取外し・取付け

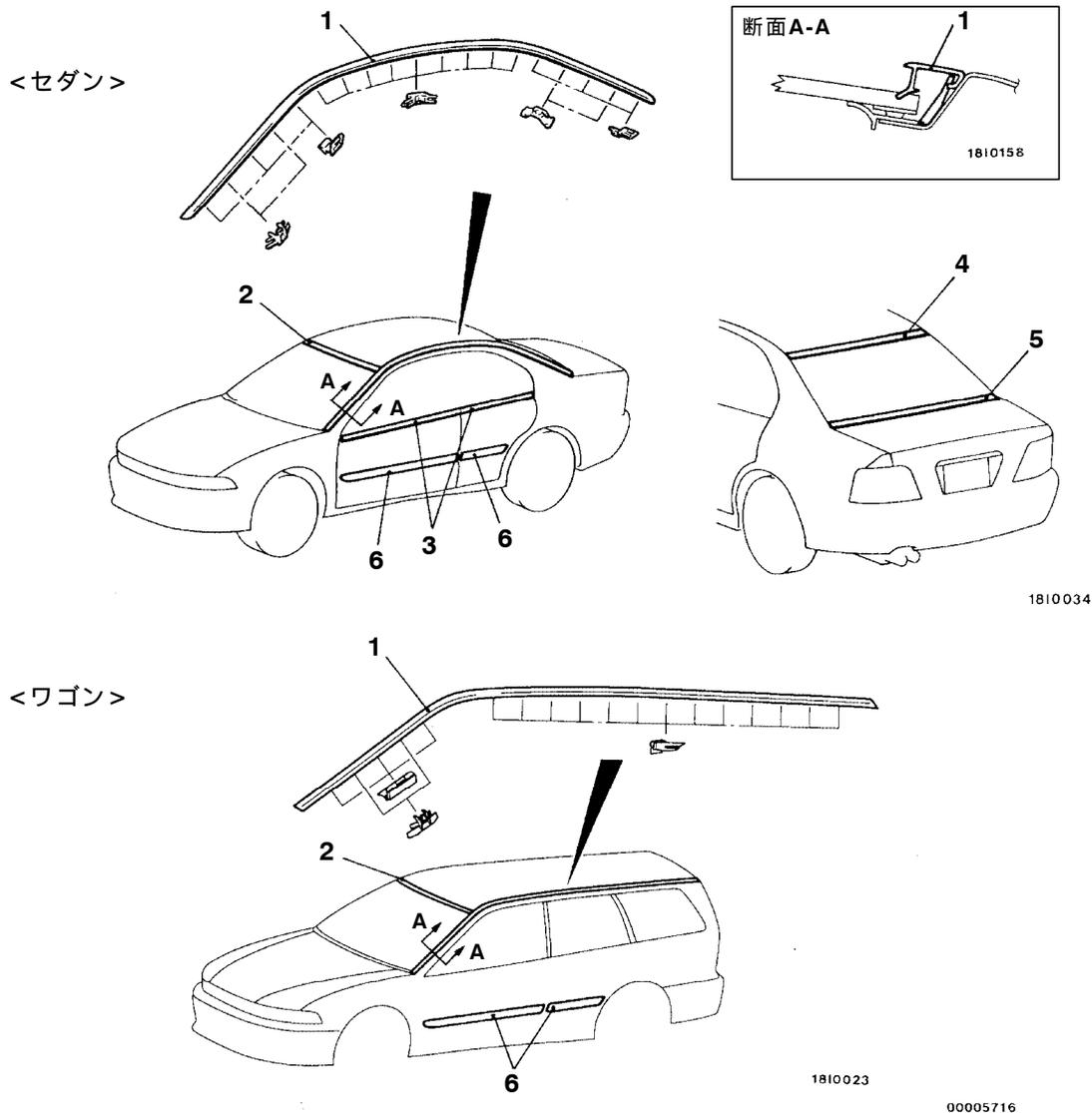
取外し前、取付け後の作業  
 ●ヘッドライニングの取外し、取付け



A1810058

## モールディング

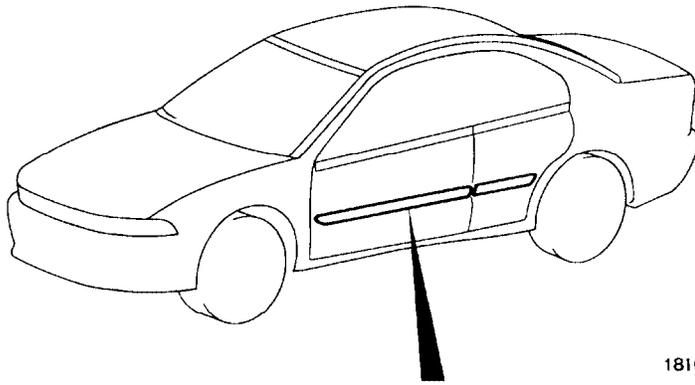
取外し・取付け



- ◀A▶ ▶A◀
1. ルーフドリップモールディング
  2. ウィンドシールドアップパーモールディング (グループ42 - ウィンドシールド参照)
  3. ベルトラインモールディング (グループ42参照)

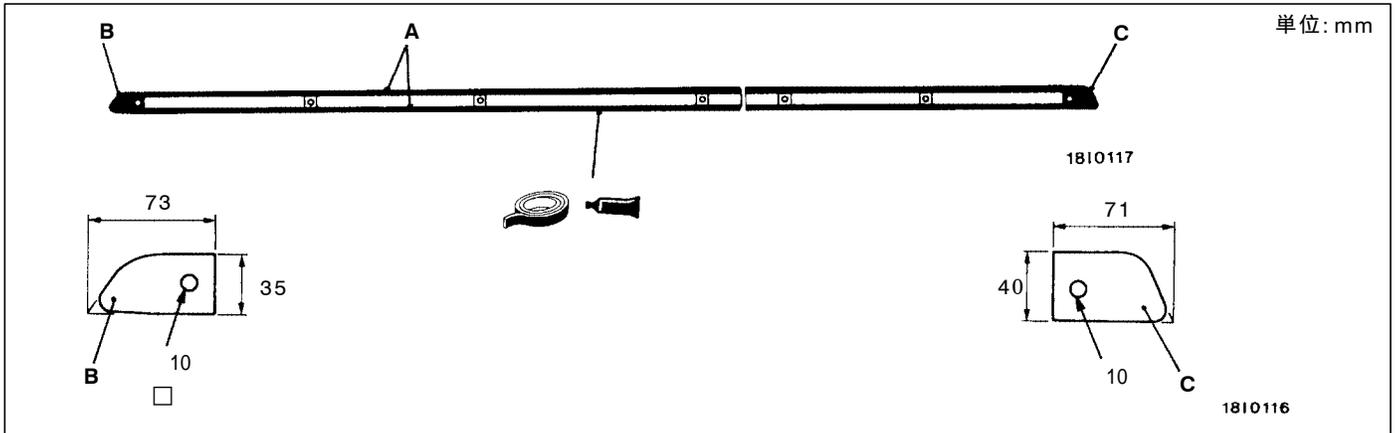
4. リヤウインドウモールディングアップパー (グループ42 - リヤウインドウガラス参照)
5. リヤウインドウモールディングロワー (グループ42 - リヤウインドウガラス参照)
6. サイドプロテクトモールディング

◀B▶ ▶B◀

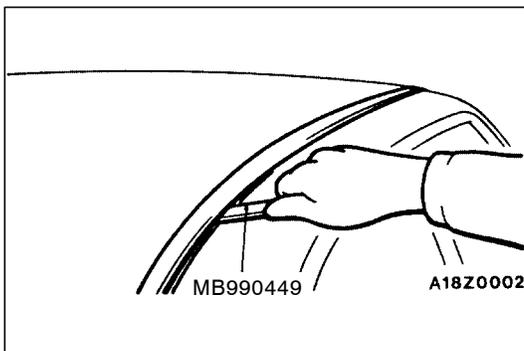


1810118

00005727



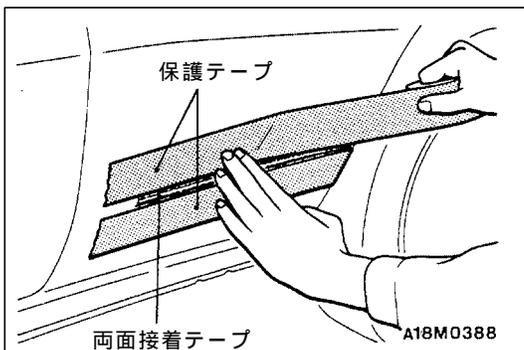
両面接着テープ: 一般市販品A (幅10 mm, 厚さ0.8 mm)、B, C (厚さ0.8 mm)  
 プライマー: 住友スリーエム8107PPパーツ用プライマー



取外しの要点

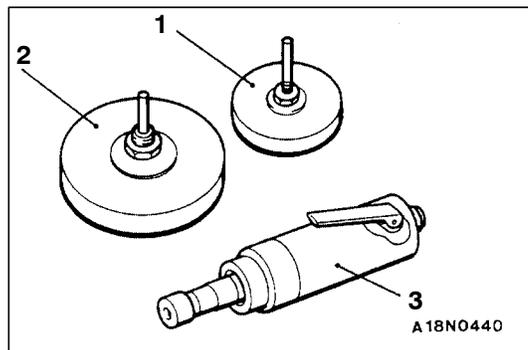
◀A▶ ルーフドリップモールディングの取外し  
 特殊工具を使用してモールディングをこじて取外す。

注意  
 変形したモールドは再使用しないこと。



◀B▶ サイドプロテクトモールディングの取外し

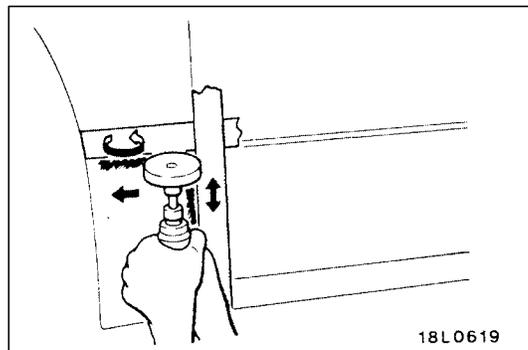
- 両面接着テープの除去
- 1. ボデー面に残っている両面接着テープに沿って保護テープを貼る。
- 2. ボデー面に残っている両面接着テープを削り取る。



## &lt;研削工具を使用する場合&gt;

(1) 次の工具を準備する。

品名			備考
ゴム製 円盤	1	トレーサーB-1	70, 3個セット
	2	トレールディスク	100, 5個セット
エア 工具	3	ハンドグラインダー S1-2015	一般市販エアドリルも 使用できるが、小型で 作業性の良い左記を推 奨する



購入先 株式会社末岡商店 自動車補修製品課  
名古屋市昭和区御器所2丁目5番地1号  
TEL (052) 882-9266 (代)

(2) エア工具を上下に動かしながら、両面接着テープにくい込む方向(左方向)に移動させ、両面接着テープを削り取る。

## 注意

保護メガネを着用すること。

- (3) 両面接着テープやゴムのかすを取り除く。  
(4) ボデーに付着したゴムが取り除きにくい場合は、コンパウンド(極細目~細目)を使用して取り除く。

## &lt;除去剤を使用する場合&gt;

(1) ボデー面に残っている両面接着テープに指定の両面接着テープ除去剤をできるだけ厚く塗布する。

両面接着テープ除去剤:

住友スリーエム4000両面テープおとし

## 注意

- 1) 常乾タイプの補修塗装(ラッカー系)をしたボデーには、塗膜に悪影響を与えることがあるので使用しないこと。  
2) 両面接着テープ除去剤は使用前に良くかくはんすること。

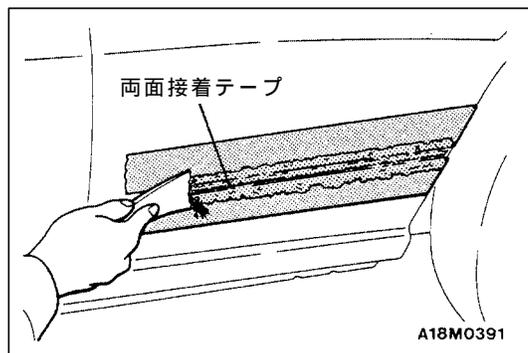
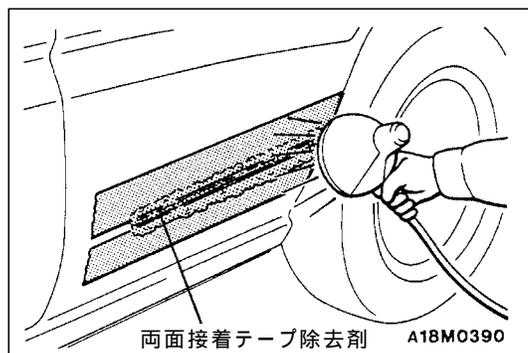
(2) 赤外線ランプ等で両面接着テープ除去剤を塗布した場所を40~60℃で5~10分加温する。

## 注意

表面が白く乾くほど温め過ぎないこと。

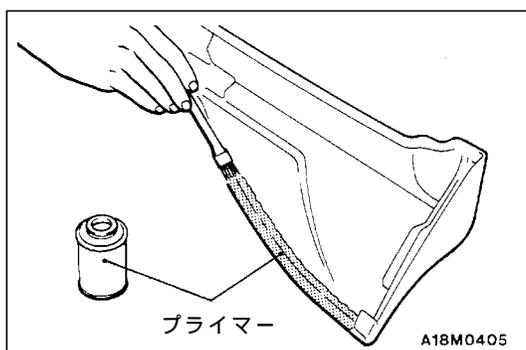
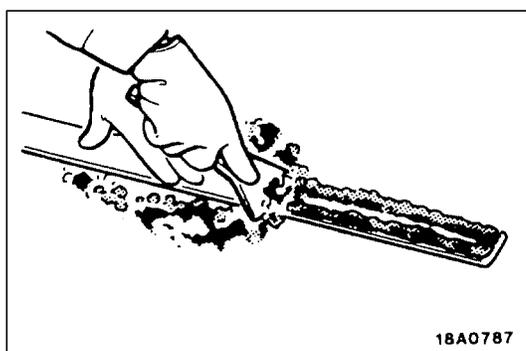
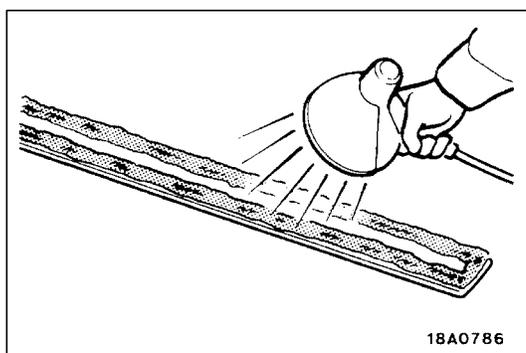
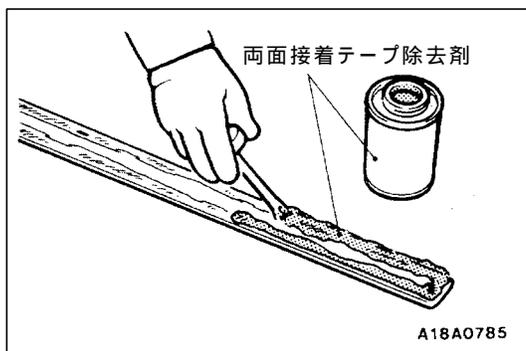
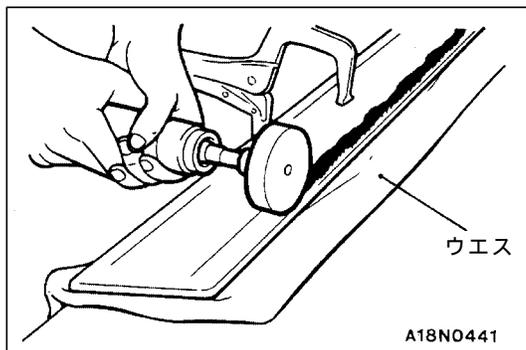
## 備考

食品包装用ラップフィルムをかぶせると加温時間は短くできる。

(3) 樹脂へらで両面接着テープを削り取る。  
(4) ボデー面に両面接着テープが残るときは、(a)~(c)を繰り返す。

3. 保護テープをはがす。

4. ウェスに無鉛ガソリンを含ませて、ボデー面をふいてきれいにすると共に脱脂する。



取付けの要点

▶B◀ サイドプロテクトモールディング

- サイドプロテクトモールディングへの両面接着テープの貼付け (再使用時)

1. サイドプロテクターに残っている両面接着テープを削り取る。

<研削工具を使用する場合>

- (1) 接着面を上にして固定する。
- (2) ボデー側と同じ要領で、両面接着テープを削り取る。

注意

部品を削らないように、軽く当てながら作業すること。

<除去剤を使用する場合>

- (1) サイドプロテクトモールディングの裏面に残った両面接着テープに、指定の両面接着テープ除去剤をできるだけ厚く塗布する。

両面接着テープ除去剤:

住友スリーエム4000両面テープおとし

注意

- 1) サイドプロテクトモールディングの表面に両面接着テープ除去剤が付いたときは、しみになることがあるので直ちにふき取ること。
- 2) 両面接着テープ除去剤は使用前に良くかくはんすること。
- (2) 赤外線ランプ等で両面接着テープ除去剤を塗布した部分を 40 ~ 60 で 5 ~ 10分加温する。

注意

表面が白く乾くほど温め過ぎないこと。

備考

食品包装用ラップフィルムをかぶせると加温時間は短くできる。

- (3) 樹脂へらやガセットスクレーパで両面接着テープを削り取る。

- (4) 両面接着テープが残るときは、(a) ~ (c)の作業を繰り返す。

2. ウエスに無鉛ガソリンを含ませて、取付け面をふいてきれいにすると共に脱脂する。

3. 指定のプライマーを両面接着テープ貼付位置に塗布し十分に乾燥させる。

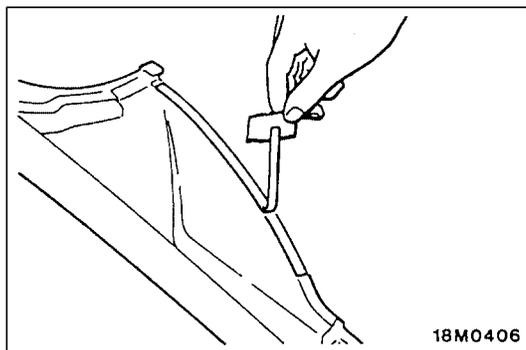
プライマー：住友スリーエム8107PPパーツ用プライマー

乾燥時間:

0 で約15分

25 で約10分

4. サイドプロテクトモールディングに指定の両面接着テープを切って貼り付ける。(P.51-9参照)



● サイドプロテクトモールディングの取付け

1. 両面接着テープの離型紙をはがす。

備考

離型紙の端に接着テープを貼って行くと離型紙がはがし易くなる。

2. サイドプロテクトモールディングを取付ける。

備考

冬期など両面接着テープが付きにくいときは、接着面を温めてから取付ける。

ボデー：40 ~ 60

サイドプロテクトモールディング：20 ~ 30

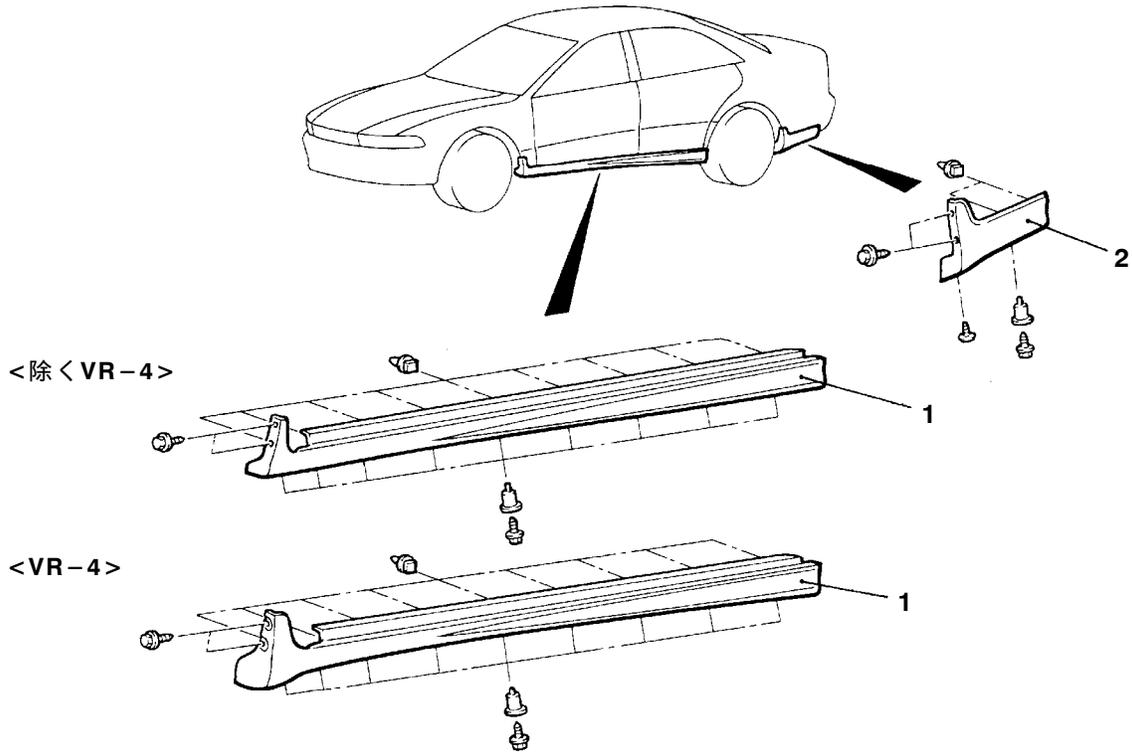
3. サイドプロテクトモールディングを十分に圧着する。

▶A◀ ルーフドリップモールディングの取付け

クリップをルーフドリップモールディングに取付けてからルーフクリップモールディングをボデーに取付ける。

エアロパーツ

取外し・取付け



1810024  
00005717

1810025

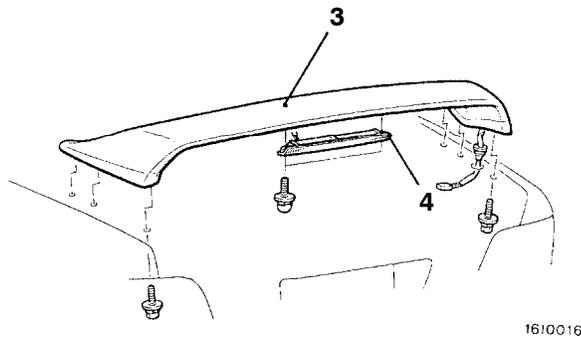
両面接着テープ：一般市販品 (幅5 mm, 厚さ0.8 mm)  
プライマー：  
住友スリーエム8107PPパーツ用プライマー

1810026

両面接着テープ：一般市販品 (幅5 mm, 厚さ1.2 mm)  
プライマー：  
住友スリーエム8107PPパーツ用プライマー

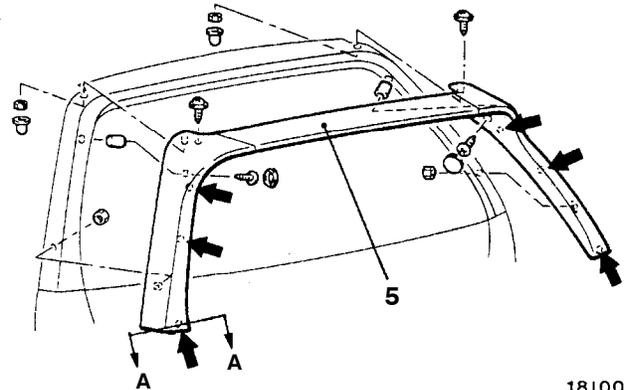
- ◀A▶ ▶A◀ 1. サイドシルカバー
- ◀A▶ ▶A◀ 2. リヤクォーターサイドスポイラー  
<セダン: VR-4のみ>

&lt;セダン&gt;



1610016

&lt;ワゴン&gt;



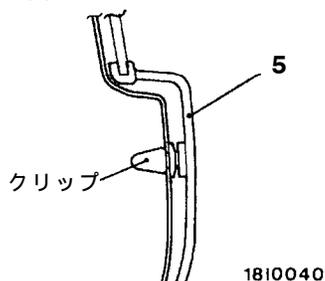
1810035

00005718

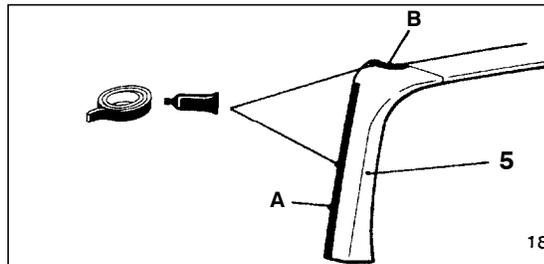
備考

← 印は樹脂クリップ位置を示す。

断面A-A



1810040



1810110

両面接着テープ:

一般市販品 (A: 幅8 mm, 厚さ0.8 mm, B: 幅5 mm, 厚さ0.8 mm)

プライマー: 住友スリーエム8107PPパーツ用プライマー

リヤスポイラーの取外し

3. リヤスポイラー
4. ハイマウントストップランプ  
(グループ54参照)

テールゲートスポイラーの取外し

5. テールゲートスポイラー

## 取外しの要点

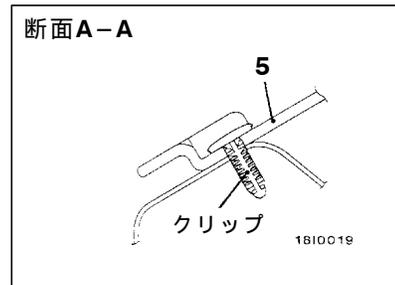
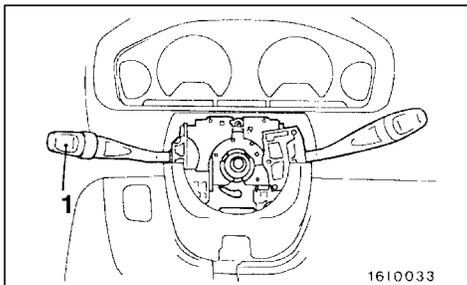
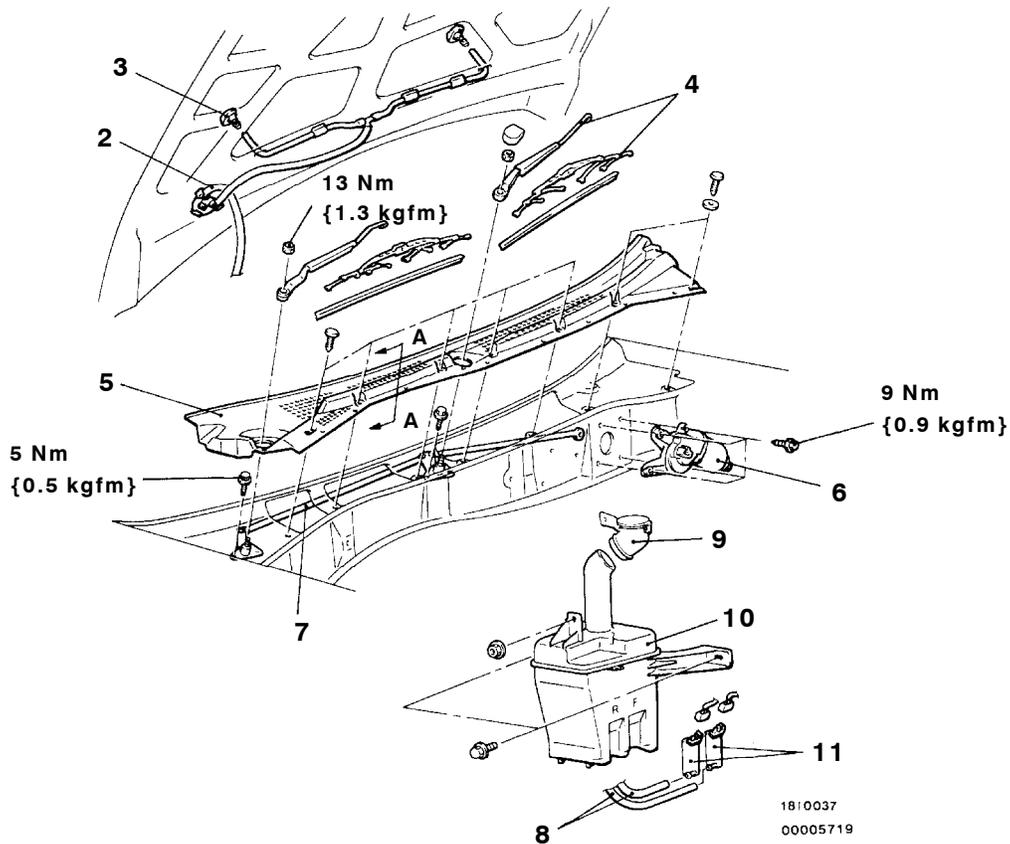
◀A▶ サイドシルカバー/リヤクォーターサイドスポイラーの取外し  
サイドプロテクターモールディングの取外しと同要領で行う。  
(P.51-9参照)

## 取付けの要点

▶A◀ サイドシルカバー/リヤクォーターサイドスポイラーの取付け  
サイドプロテクターモールディングの取付けと同要領で行う。  
(P.51-11参照)

ウインドシールドワイパー・ウォッシャー

取外し・取付け



1. コラムスイッチAss'y  
(グループ37A参照)

2. ウォッシャーホース  
3. ウォッシャーノズル

ワイパーモーター及びリンクAss'yの  
取外し手順

▶B◀ 4. ワイパーアーム・ブレードAss'y  
5. フロントデッキガーニッシュ

◀A▶ 6. ワイパーモーター  
7. リンクAss'y

ウォッシャータンクの取外し手順

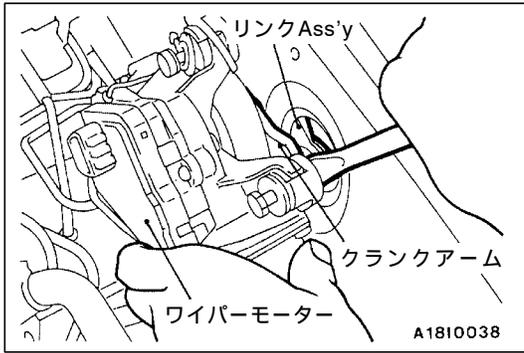
● フロントバンパー (P.51-3参照)

8. ウォッシャーホース

9. インレットAss'y

▶A◀ 10. ウォッシャータンクAss'y

11. ウォッシャーモーター



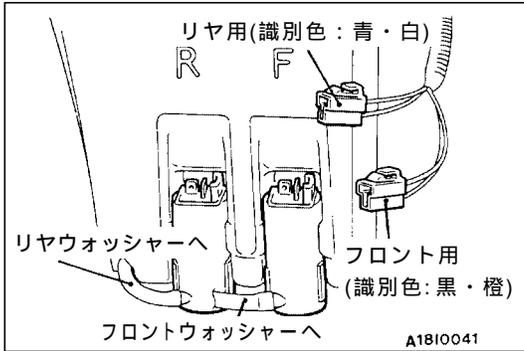
取外しの要点

◀A▶ ワイパーモーターの取外し

1. ワイパーモーター取付けボルトを外す。
2. (-) ドライバーを使用して、ワイパーモーターのクランクアームとリンク Ass'y との結合を外し、ワイパーモーターを取外す。

注意

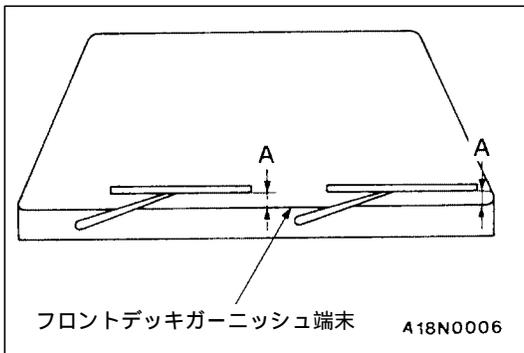
クランクアームとワイパーモーターの取付けは、オートストップ角が規制されているので特に必要がなければ外さない。  
取外すときは両方にマーキングを打刻してから外すこと。



取付けの要点

▶A◀ ウォッシャータンク Ass'y の取付け

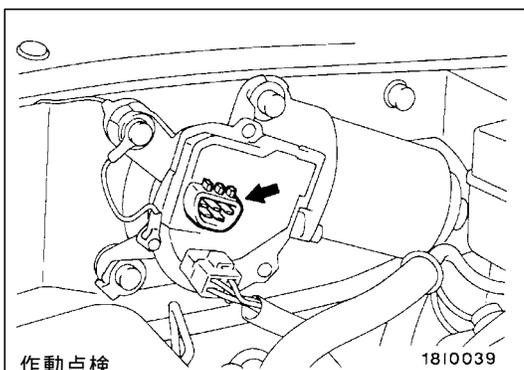
ウォッシャータンク Ass'y を取付けるときは、ウォッシャーホース及びコントロールハーネスコネクターを図示のように間違えないように取付ける。



▶B◀ ワイパーアーム・ブレード Ass'y の取付け

ワイパーブレードの先端が規定位置(基準値)で停止するように組付ける。

標準値 (A): 20 ± 5 mm



点検

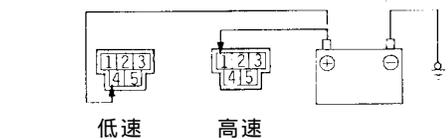
1. ワイパーモーターの点検

ワイパーモーターの点検は、ワイパーモーターを車体に取り付けた状態でハーネスコネクターを取外して行う。

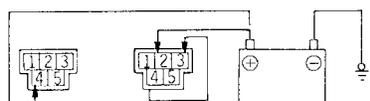
- 低速及び高速回転時のワイパーモーターの作動点検  
図示のようにバッテリーをワイパーモーターに接続して、低速及び高速回転時のワイパーモーターの作動を点検する。

- ワイパーモーターの停止位置の点検

- (1) 図示 (A) のようにバッテリーをワイパーモーターに接続してワイパーモーターを低速回転させ、回転途中でバッテリーの接続を外しワイパーモーターを停止させる。
- (2) 図示 (B) のように端子間及びバッテリーを接続し、ワイパーモーターが低速回転後、自動停止位置で止まるか確認する。

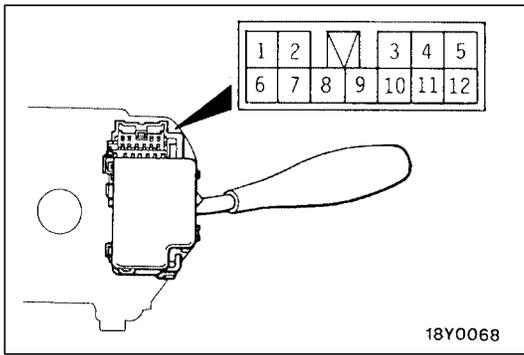


停止位置の点検



(A) 低速 (B) 自動停止

1810113  
00005720



2. コラムスイッチAss'y (ワイパー・ウォッシャースイッチ) の点検

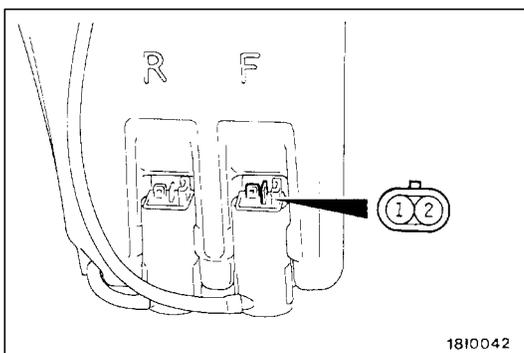
2-1 ワイパー・ウォッシャースイッチの導通点検

スイッチ位置		端子番号				
		8	9	10	11	12
ワイパー スイッチ	OFF			○	○	
	INT			○	○	
	LO	○		○		
	HI	○	○			
ウォッシャー スイッチ	ON	○				○

2-2 インターミットワイパーリレー間欠作動点検 (コラムスイッチ Ass'yに内蔵)

- (1) コラムスイッチのコネクターを接続する。
- (2) イグニションスイッチをACCにする。
- (3) ワイパースイッチをINTにしたときの停止しているときの時間を点検する。

項目	停止時間 (参考)	
	可変インターミットワイパー 装着車	FAST
SLOW		約15秒
可変インターミットワイパー 非装着車	約4秒	

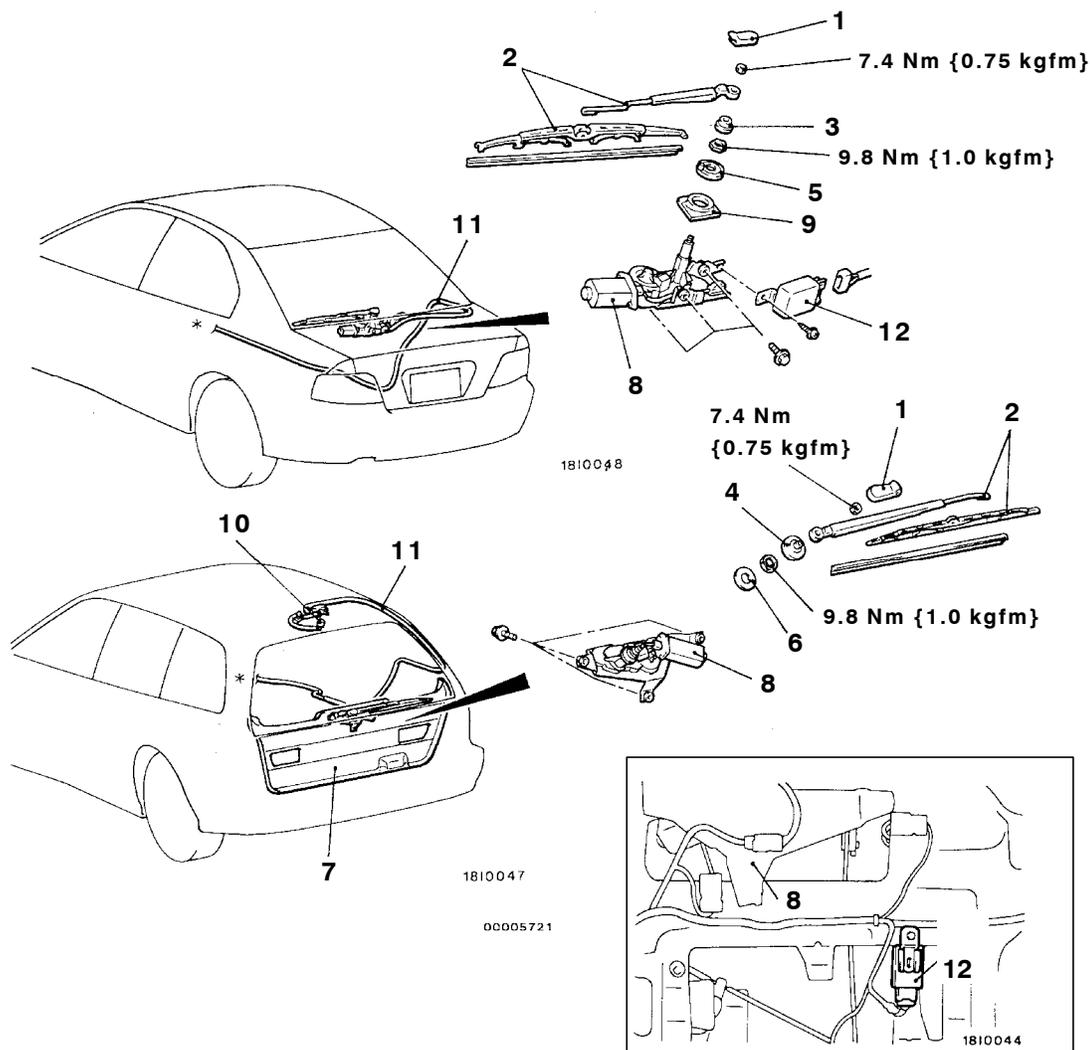


3. ウォッシャーモーターの点検

- (1) ウォッシャーモーターの点検はウォッシャータンクを取付けた状態で、ウォッシャータンクに水を入れて点検する。
- (2) 図のようにバッテリーを接続したとき、水が勢いよく圧送されることを確認する。

## リヤワイパー・ウォッシャー

取外し・取付け



## ワイパーモーターAss'yの取外し手順

◀A▶ ▶A▶

1. カバー
2. ワイパーアーム・ブレードAss'y
3. シールドキャップ
4. カバー
5. ノズルカラ-Ass'y
6. パッキン・ワッシャー<ワゴン>
7. テールゲートトリム  
(グループ42参照)
8. ワイパーモーターAss'y
9. パッキン・ワッシャー<セダン>

## リヤウォッシャーホースの取外し手順

- スカッフプレート、クォータートリム  
(グループ52A参照)
  - フロントシート、リヤシート  
(グループ52A参照)
10. ウォッシャーノズル
  11. ウォッシャーホース
- リヤインターミットワイパーリレーの取外し
12. リヤインターミットワイパーリレー

## 備考

1. \*: ウォッシャータンクAss'yへ (P.51-15参照)
2. コラムスイッチAss'y(ワイパー・ウォッシャースイッチ)の取外し、取付けはグループ37A - ステアリングホイール・シャフト参照

取外しの要点

◀A▶ ワイパーアーム・ブレードAss'yの取外し

ワイパーアームを起こした状態で、ワイパーモーターAss'yのシャフトから抜き取る。

取付けの要点

◀A▶ ワイパーアーム・ブレードAss'yの取付け

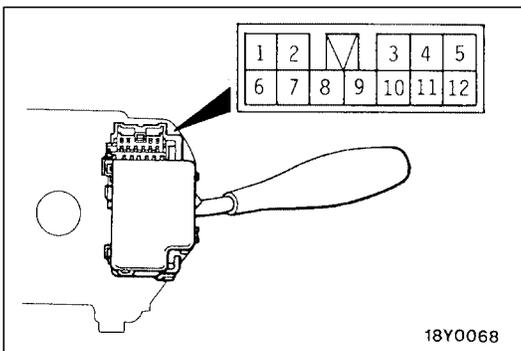
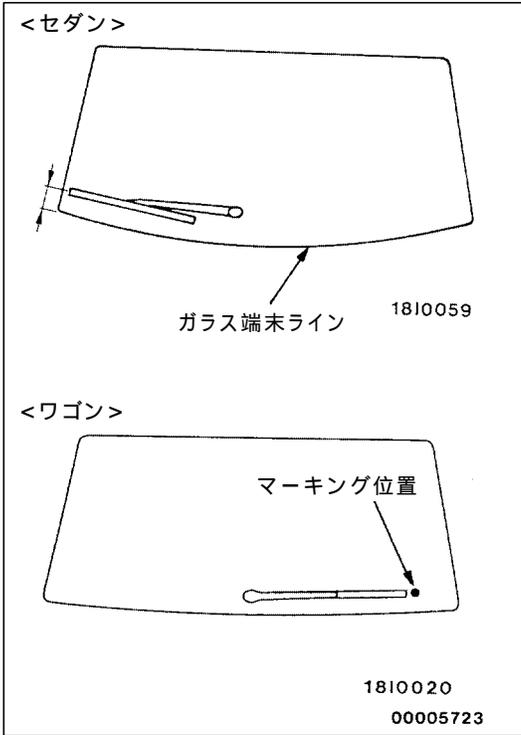
<セダン>

ワイパーブレードが規定位置で停止するように組付ける。

標準値 (A) : 15 ± 5 mm

<ワゴン>

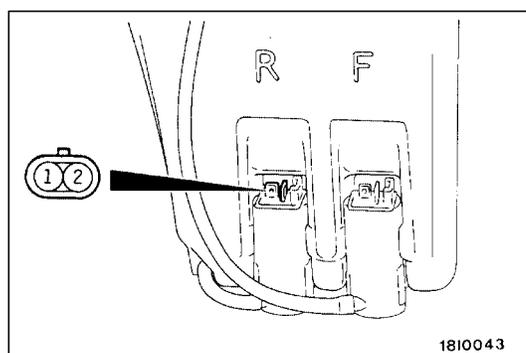
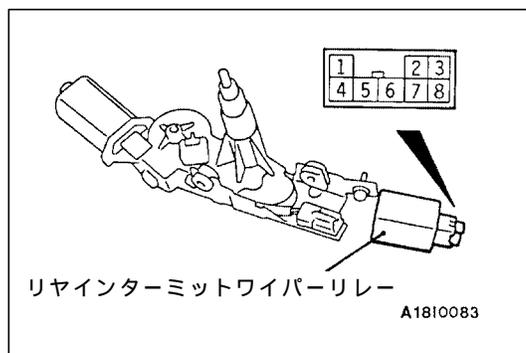
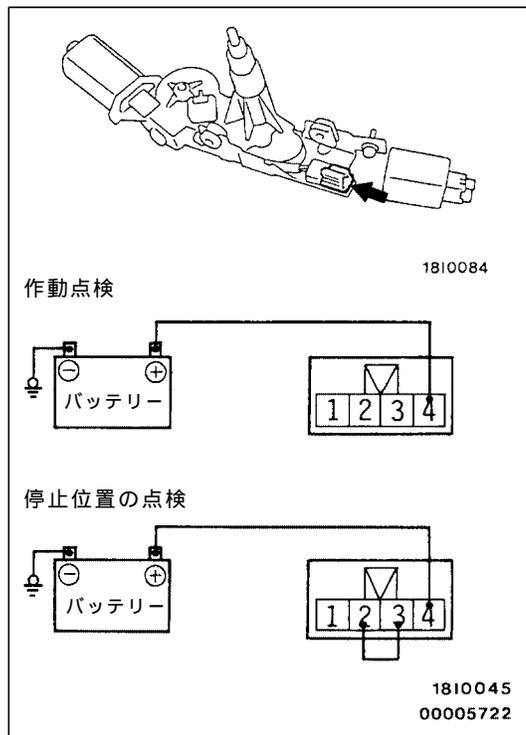
ワイパーブレードをマーキング位置に合わせて組付ける。



点検

1. ワイパー・ウォッシャースイッチの導通点検

スイッチ位置		端子番号			
		2	3	4	8
ワイパー スイッチ	ON			○	○
	INT		○		○
ウォッシャー スイッチ	ON	○		○	○



## 2. ワイパーモーターの点検

ワイパーモーターの点検は、ワイパーモーターを車体に取り付けた状態でハーネスコネクタを取外して行う。

### ● ワイパーモーターの作動点検

図示のようにバッテリーをワイパーモーターに接続して、ワイパーモーターの作動を点検する。

### ● ワイパーモーターの停止位置の点検

(1) ワイパーモーターを上記点検方法で回転させ、回転途中でバッテリーの接続を外しワイパーモーターを停止させる。

(2) 図示のようにバッテリーを再び接続し、ワイパーモーターが回転後、自動停止位置で止まるか確認する。

## 3. リヤインターミットワイパーリレーの点検

(1) バッテリー電圧を端子番号4に印加し、端子番号7をアースする。

(2) 下記条件にしたときの電圧を測定する。

測定条件	端子番号2
6にバッテリー電圧を印加する	バッテリー電圧
5にバッテリー電圧を印加する	約8秒間隔でバッテリー電圧が発生
8にバッテリー電圧を印加する	約1秒後にバッテリー電圧が発生

(3) 端子番号1, 2間に導通があるか確認する。

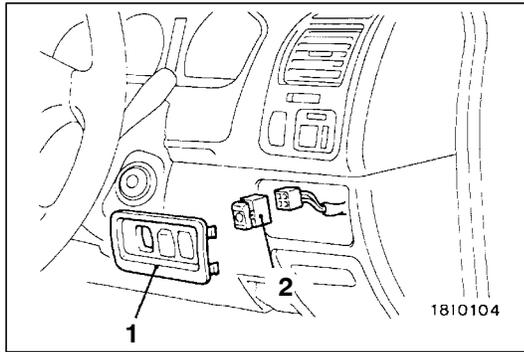
## 4. ウォッシャーモーターの点検

(1) ウォッシャーモーターの点検はウォッシャータンクに取り付けた状態で、ウォッシャータンクに水を入れて点検する。

(2) バッテリー電圧を端子番号2に印加し、端子番号1をアースしたとき、水が勢よく圧送されることを確認する。

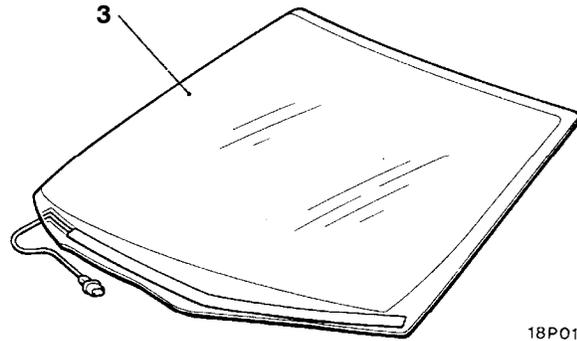
# ワイパーディアイサー

取付け・取外し



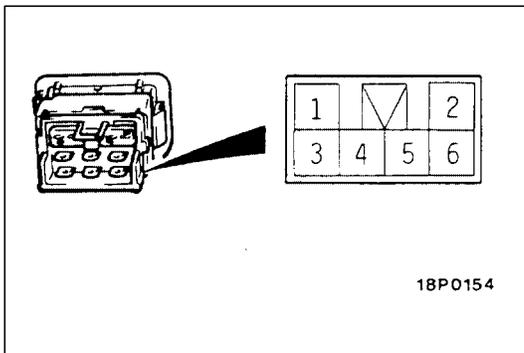
ワイパーディアイサースイッチの  
取外し手順

1. スイッチベゼル
2. ワイパーディアイサースイッチ



ウインドシールドの取外し

3. ウインドシールド (グループ42参照)



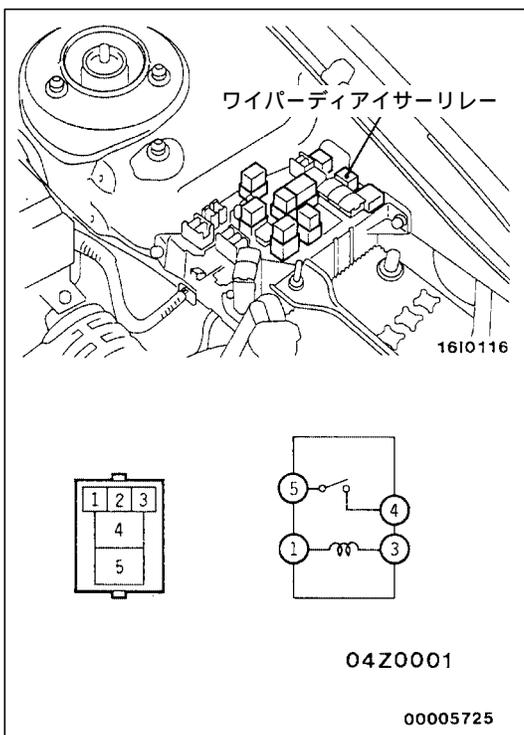
## 点検

### 1. ワイパーディアイサースイッチの導通点検

スイッチ位置	端子番号					
	4	5	6	1	2	3
OFF				○	○	○
ON	○	○	○	○	○	

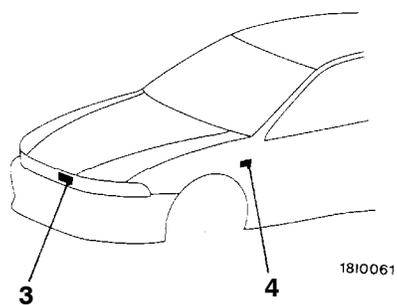
### 2. ワイパーディアイサーリレーの点検

バッテリー電圧	端子番号			
	1	3	4	5
無通電時	○	○		
通電時	+	-	○	○

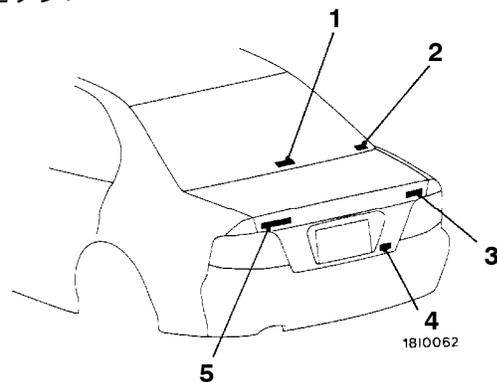


## マーク類

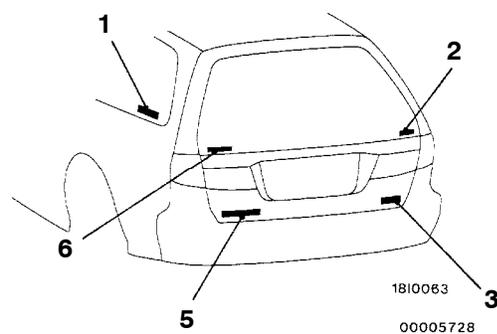
取外し・取付け



&lt;セダン&gt;



&lt;ワゴン&gt;



- ▶A◀ 1. 4WDデカル
- ▶A◀ 2. 寒冷地仕様車ラベル
- ▶A◀ 3. 仕様マーク
- ▶A◀ 4. エンジン仕様マーク (V6, GDI)

- ▶A◀ 5. MITSUBISHIマーク
- ▶A◀ 6. SELF LEVELING SUSPENSION  
ラベル

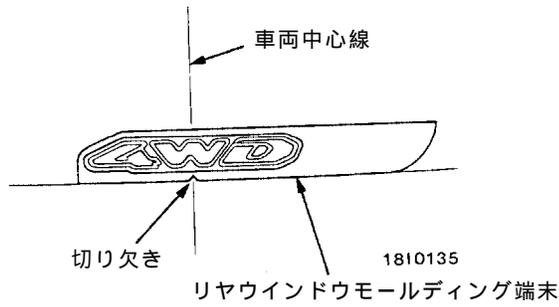
取付けの要点

▶A◀各マーク類の取付け

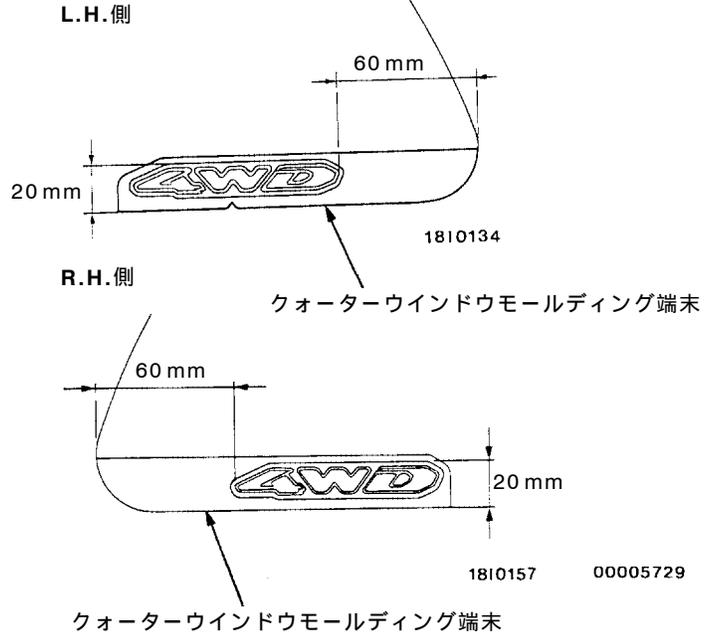
1. 取付け位置

(1) 4WDデカル

<セダン>

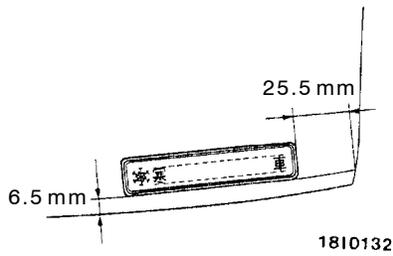


<ワゴン>

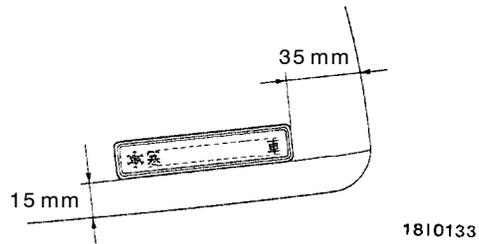


(2) 寒冷地仕様車ラベル

<セダン>



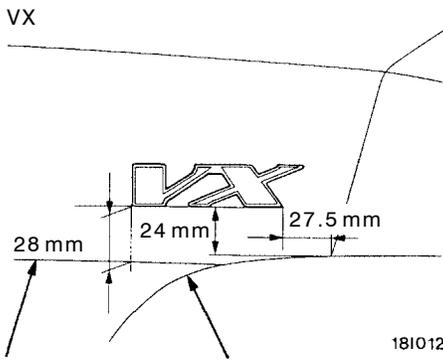
<ワゴン>



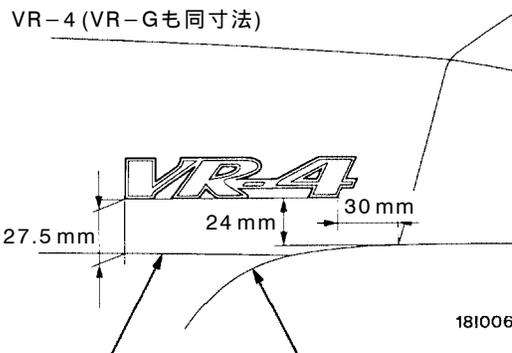
00005730

(3) 仕様マーク

<セダン>

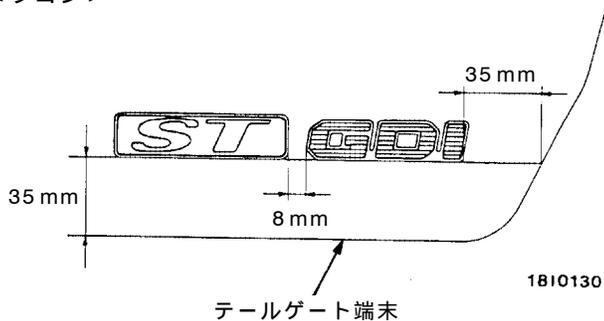


1810120  
トランクリッドプレスライン トランクリッド端末ライン

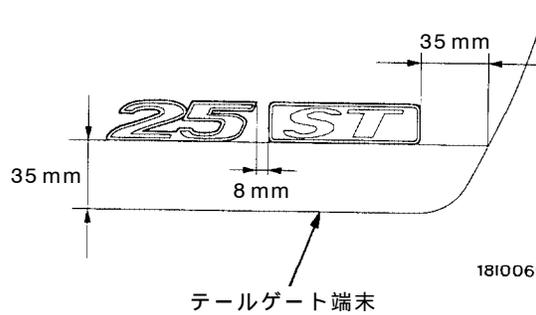


1810065  
トランクリッドプレスライン トランクリッド端末ライン

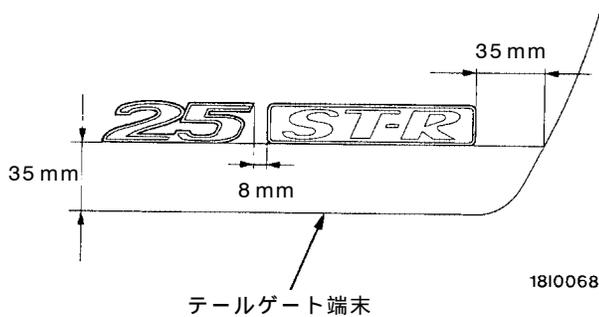
<ワゴン>



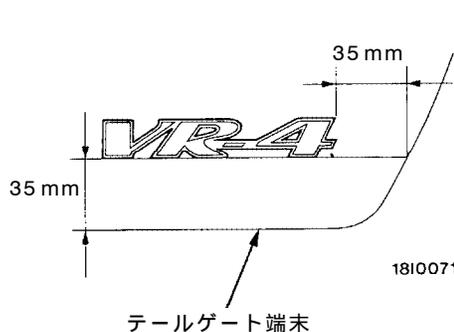
1810130  
テールゲート端末



1810069  
テールゲート端末

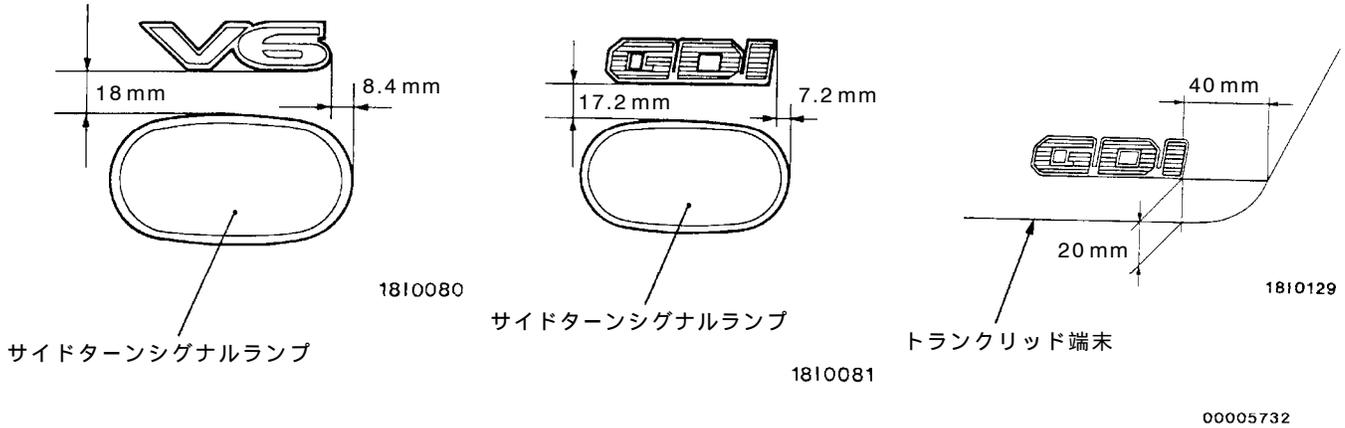


1810068  
テールゲート端末



1810071  
テールゲート端末

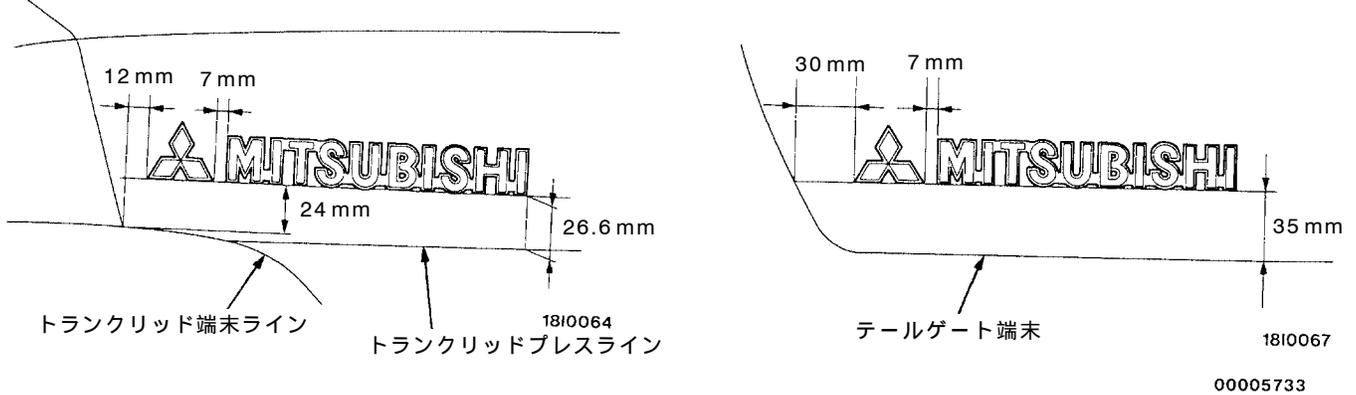
(4) エンジン仕様マーク (V6, GDI)



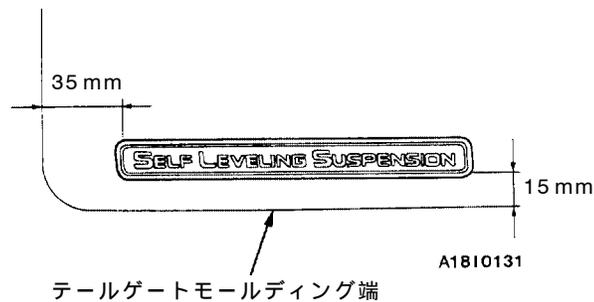
(5) MITSUBISHIマーク

<セダン>

<ワゴン>



(6) SELF LEVELING SUSPENSIONデカル



2. 取付け要領

- (1) 無鉛ガソリンでボデーのマーク取付け面を脱脂する。
- (2) マークの裏面保護紙をはがして、取付け位置に貼り付ける。
- (3) アプリケーションテープをはがす。

注意

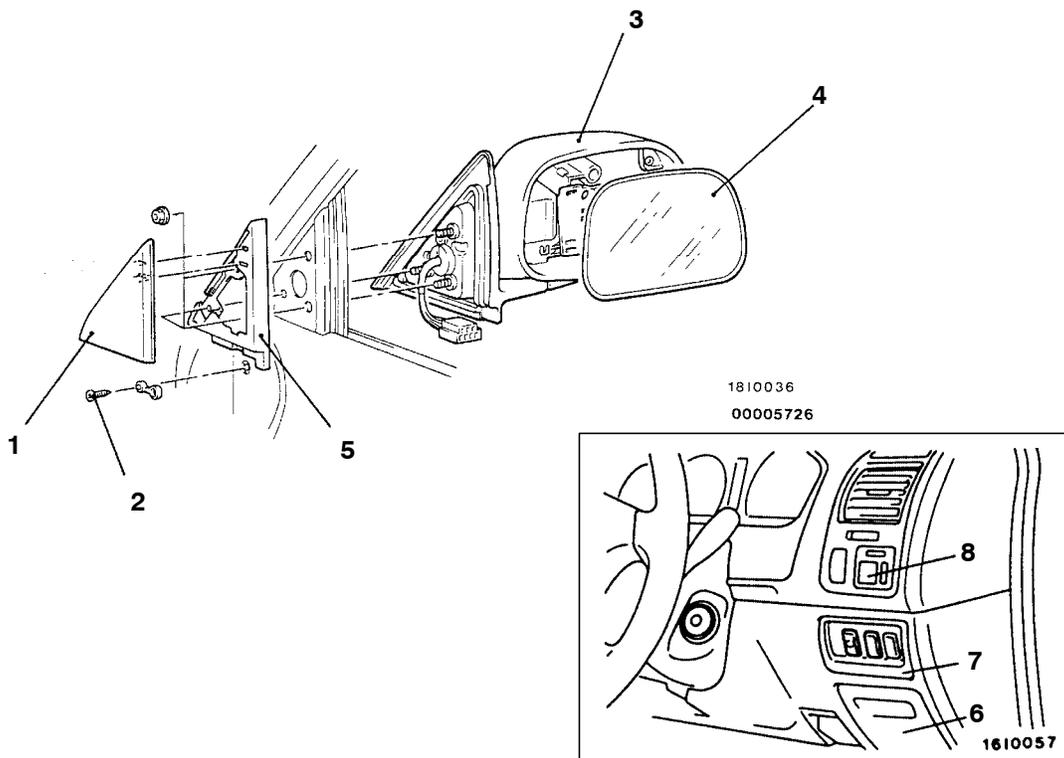
- 1) 周囲温度が20～38 でほこりのたたない場所で作業すること。
- 2) 周囲温度が20 以下の場合はマーク及びボデー (貼り付け部) を20～30 に加温すること。

## アウトサイドミラー

## 備考

人為的でミラー本位の操作及び人、物との接触などでミラーが動いてしまった場合、その後のスイッチ操作でミラーが作動しない場合がまれにある。この場合は一度スイッチを“格納”もしくは“復帰”に入れ内機の作動音を確認した上ミラーが正常に作動するか確認する。

## 取外し・取付け



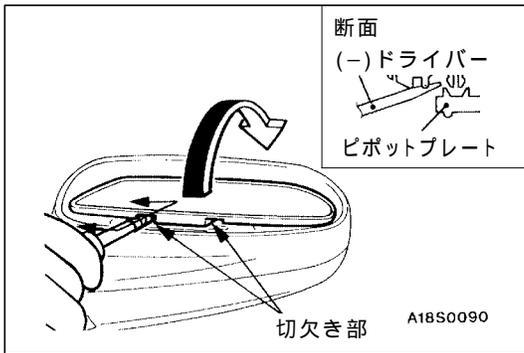
## ドアミラーの取外し手順

1. デルタカバーインナー
2. ドアトリム取付けスクリュー
3. ドアミラー
4. ミラー
5. デルタカバーベース

## 電動リモコンスイッチの取外し

6. コインボックス
7. スイッチベゼル
8. 電動リモコンミラースイッチ





取外しの要点

◀A▶ ミラーの取外し

ミラーを手で上方に傾け、保護テープを巻いた(-)ドライバーを切欠き部に差し込み、ミラーをこじて外す。

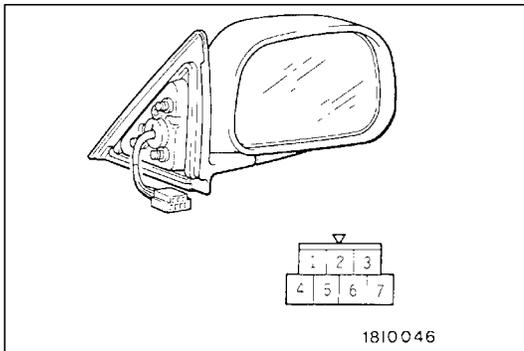
◀B▶ 電動リモコンミラースイッチ

スイッチベゼル取外し後、その取付け穴から手を入れ裏側より電動リモコンミラースイッチを取外す。

点検

1. 電動リモコンミラーの作動点検

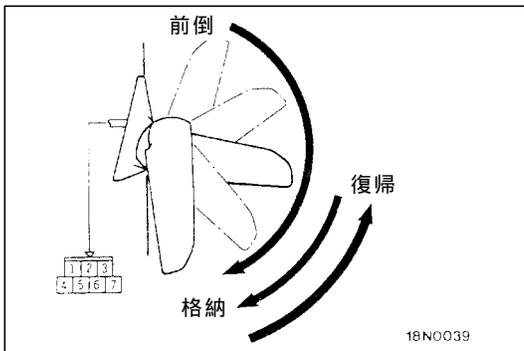
バッテリー接続端子			ミラーの作動
5	6	7	
⊖		⊕	上
⊕		⊖	下
⊖	⊕		左
⊕	⊖		右



2. 電動格納機能の作動点検

<ミラー-Ass'yでの点検>

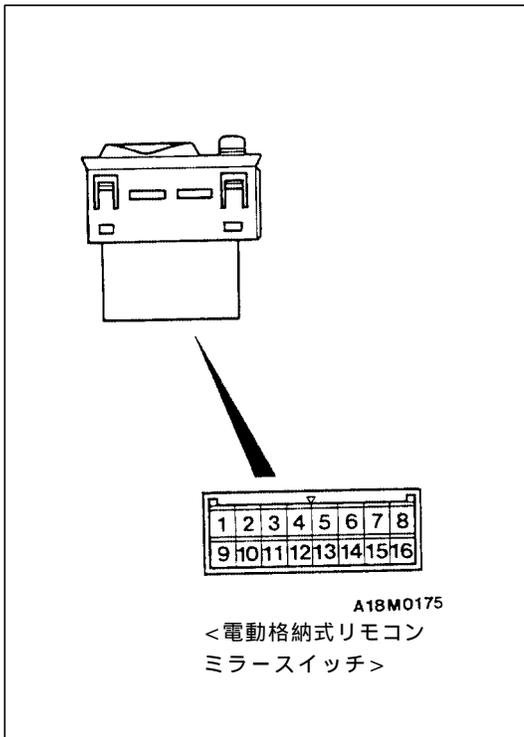
バッテリー接続端子		ミラーの作動
2	3	
⊖	⊕	復帰又は前倒 格納位置へ
⊕	⊖	格納 復帰位置へ



備考

作動後、まだモーターが作動状態のときは、リミットスイッチの不良が考えられる。

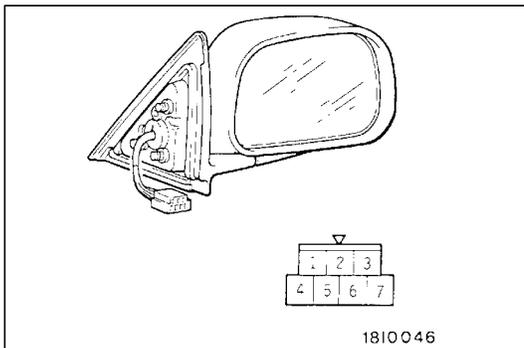
3. リモコンミラースイッチの導通点検



スイッチ、照明	スイッチ位置	端子番号												11	8	2	1	10	ILL	7
		左側					右側													
		16	8	5	4	1	8	6	5	3	1									
ミラー調整スイッチ	上	○	○				○	○												
	下			○	○		○	○												
	左		○	○			○	○				○	○							
	右		○		○		○				○		○							
ミラー格納スイッチ	復帰													○	○					
	格納												○	○						
照明	-																○	○		

備考

ミラー格納スイッチは従来の自動復帰タイプと異なったホールドタイプの3ポジションスイッチ（復帰・中立・格納）を採用している為、復帰もしくは格納のスイッチを押した後スイッチからの手を離しても自動的に中立位置に戻らない。



4. 熱線プリント機能の点検

熱線プリント装着車は、No.1とNo.4の端子間に導通があることを確認する。